第 44 回インナーゼミナール大会

研究計画書

ゼミ名	岡田ゼミⅡ	チーム名	ヴィッセル岡田
タイトル	ヴィッセル神戸の観客動員数を増やすには		
テーマ群	e)産業・企業 f)歴史・思想		
メンバー	岩子侑矢 大津梨香 岡田豊恵 五郎丸拓也 末広拓馬 永富早稀 藤原美王 松田健人 豆谷陽太 山崎玲奈		
研究計画内容	みなさんはヴィッセル神戸というサッカーチームを知っていますか? このヴィッセル神戸が現在消滅してしまうかもしれない問題に直面しています。その原因は 2012 年 2 月から J リーグが「クラブライセンス制度」を 実施したことです。 「クラブライセンス制度」とは、リーグに加盟する各クラブが「競技」「施設」「組織運営・人事体制」「財務」「法務」の5分野において満たすべき基準を定めたもののことです。ヴィッセル神戸はこの「財務」で大きな問題を抱えているのです。「財務」におけるクラブライセンスを失うケースを簡単に言えば、①3 年連続赤字経営だった場合(2012 年度より適用)、②債務超過である場合(2014 年度より適用)です。そして、ヴィッセル神戸は 2012 年度の段階で9年連続赤字経営、そして J クラブの中で2番目に債務超過があるクラブなのです。債務超過の額は12億5200万円にも及びます。ここから私たちはまず J クラブの収入構造はどうなっているのか、ヴィッセル神戸の財務状況の問題点は何かなどを研究しました。その結果、ヴィッセル神戸の財務状況の問題点は何かなどを研究しました。その結果、ヴィッセル神戸は J クラブの中でも「入場料収入」が少ないことが判明しました。「入場料収入」を増加させるには、ホームゲームにおける観客動員数を増加させるには、ホームゲームにおける観客動員数を増加させるには、ホームゲームにおける観客動員数を増加させるには、ホームゲームにおける観客動員数を増加させることができるのかを考え、アンケートやフィールドワークを通して、ヴィッセル神戸がこれまで行っていないような学生目線の新たなブランの提案をしたいと思います。 私たちの発表を聞いて、ヴィッセル神戸にこれまで興味がなかった人や、もっとヴィッセル神戸を知りたいという人が実際に試合を観に行ってくれるようになると信じています。		